

事後評価調書

I 事業概要						
事業名	交通安全施設等整備事業（交差点改良工事）					
地区名	一般国道 155号					
事業箇所	愛西市町方町始め					
事業のあらまし	<p>本路線は、尾張西部地域を南北に貫く広域幹線道路であり、自動車交通量が非常に多い。しかしながら、当該箇所は、主要地方道あま愛西線及び主要地方道名古屋津島線との交差点であり、右折車両が多いにも関わらず右折帯がないことから、朝夕のラッシュ時には渋滞が発生するとともに、交通事故も発生している。</p> <p>そこで、交差点改良（右折帯設置）を行い、交通の円滑化と事故防止を図るものである。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○交通の円滑化 ○交通事故の防止 <p>【副次目標】－</p>					
事業費	事業費	内訳				
	1.08 億円	■工事費 1.08 億円、■用補費 0.00 億円、■その他 0.00 億円				
事業期間	採択年度	平成 20 年度	着工年度	平成 20 年度	完成年度	平成 21 年度
事業内容	交差点改良工事（右折帯設置）2 箇所 L=540m					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>右折車による後続直進車の通行阻害は大幅に解消され、交通の円滑化が図られている。また、事業完了後、7 件の死傷事故が発生しているものの、その件数は大幅に減少しており、主要目標を概ね達成することができた。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>交通事故件数の減少</p> <p>H17～H19 死傷事故 13 件 → H22～H24 死傷事故 7 件</p> <p>H17～H19 死亡事故 0 件 → H22～H24 死亡事故 0 件</p> <p>事業完了後の事故内容を分析したところ、信号待ちの車への追突 3 件、信号無視による出会い頭 1 件、右折車と横断歩道を渡る自転車の接触 1 件、その他(車両単独事故)2 件と運転者の不注意による事故であり、交差点改良による交通事故防止が概ね図られた。</p>				
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>特になし</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>特になし</p>				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	主要目標を概ね達成でき、今後の事業評価は必要ない。					
改善措置の必要性	特になし					
同種事業に反映すべき事項	<p>当該交差点は、用地買収をせず、現道内において右折帯設置を行ったものであり、短期間で事業が完了し、効果を発現しており、同種事業に対して反映すべき事項であると考えます。</p> <p>事業完了後に発生した事故については、経過観察、事故原因の分析を実施し、必要に応じて対策をとっていく。</p>					